

5 長期資金運用・調達状況

長期資金運用・調達総額は、21年度3,291億円（対前年度比22.5%増）、22年度計画額は、2,383億円（同27.6%減）となっている。

（1）長期資金運用

21年度の資金運用をみると、設備投資所要資金額1,835億円（対前年度比10.5%減）、投融資107億円（同83.6%増）、短期資金への振替39億円（同615.6%増）となっており、資金運用総額に占める割合は、設備投資所要資金額が55.8%、投融資が32.5%、短期資金への振替が11.7%となっている。設備投資所要資金額の割合は、20年度と比べて減少している。

22年度計画額については、設備投資所要資金額2,121億円（対前年度比15.6%増）、投融資433億円（同59.5%減）、短期資金への振替▲171億円となっており、資金運用総額に占める割合は、設備投資所要資金額が89.0%、投融資が18.2%、短期資金への振替が▲7.2%となることが見込まれる。

（2）長期資金調達

21年度の資金調達をみると、自己資金2,238億円（構成比68.0%）、株式▲76億円（同▲2.3%）、社債502億円（同15.3%）、借入金627億円（同19.1%）となっている。

22年度計画額については、自己資金2,463億円（構成比103.3%）、社債▲288億円（同▲12.1%）、借入金182億円（同7.6%）となっている。

長期資金運用・調達の実績及び計画

(単位：百万円・%)

区分		20年度		21年度		22年度		対前年度増減率	
		(実績額)		(実績見込額)		(計画額)		21/20	22/21
		(A)	構成比	(B)	構成比	(C)	構成比	(B)/(A)	(C)/(B)
長期資金運用	設備投資所要資金額	205,006	76.3	183,514	55.8	212,063	89.0	▲10.5	15.6
	投資	58,297	21.7	107,021	32.5	43,332	18.2	83.6	▲59.5
	短期資金への振替	5,394	2.0	38,601	11.7	▲17,073	▲7.2	615.6	—
	合計	268,697	100.0	329,136	100.0	238,322	100.0	22.5	▲27.6
長期資金調達	株式	25,514	9.5	▲7,563	▲2.3	2,633	1.1	—	—
	社債	▲20,476	▲7.6	50,216	15.3	▲28,795	▲12.1	—	—
	国内社債	▲20,376	▲7.6	50,216	15.3	▲28,795	▲12.1	—	—
	国外社債	▲100	▲0.0	0	0.0	0	0.0	—	—
	借入金	70,311	26.2	62,722	19.1	18,200	7.6	▲10.8	▲71.0
	政府系金融機関	16,285	6.1	35,397	10.8	9,809	4.1	117.4	▲72.3
	民間金融機関	54,026	20.1	27,325	8.3	8,391	3.5	▲49.4	▲69.3
	自己資金	193,348	72.0	223,761	68.0	246,284	103.3	15.7	10.1
合計	268,697	100.0	329,136	100.0	238,322	100.0	22.5	▲27.6	

[付表7 (p31~33) 参照]